

新宮山彦ぐるーぷ第2062回

持経宿・平治宿巡回整備

◇実施日；2020年1月5日（日） 晴時々小雪

◇参加者 梶野照雄 1名

昨年12月14日の持経宿・平治宿迎春準備作業の際に、平治宿監視カメラのメモリーを交換してきた。帰ってからその映像を観ると、カメラが上向きで、小屋の奥しか映っていなかった。もう少し下向きにしてストロブ付近まで映るようにするため平治宿へ向かった。

に到着する。靴を履き替えて平治宿へ向かった。



カメラの向きを変える



変更完了



平治宿で



三カ所で落石排除



持経宿に到着



奥駈道と林道



平治宿の水場



持経宿の水場



池郷林道のゲートまでは雪がなかったが、ゲートを過ぎて100mも行くとつすらと積雪があった。そこからは2〜3cmほどの積雪が続いた。途中三カ所で落石を排除、順調に持経宿

村吉新道を越えた南側の登りで、直径20cmを越える倒木が奥駈道を塞いでいた。チェーンソーは車に残してきたので、帰りに切ることにして先に進む。この時期は汗をかく事も無く、歩

いていると体も温まってくるので、休むことなく平治宿に到着。ストーブに火を入れてから監視カメラの向きを変えた。15分弱で作業終了、11時半になっていたので昼食にする。

一時間ほどゆっくりして、水場の点検に降りる。水場上の斜面は一面に雪と氷が付いていた。少ないが流れも回復していた。グレーチング蓋を外してみると氷が張っていた。昨年は厚くて石で叩いても割れなかったが、今年の氷は薄く、雪平鍋で簡単に割れた。あまりゴミも無かったので底浚えはしなかった。

持経宿に戻りザックを車に置いて空身で水場に向かった。水場に雪はほとんど見られない。水の出方が弱いので、取水口まで登って掃除する。やはり枯葉と泥が詰まっていた。持経宿水場のホース掃除は必須項目だ。

いかは判っているが、片手にチェーンソーを持っているので、足を滑らさないよう、慎重に登った。5分位で現場到着、倒木は根元付近で折れて東側に倒れていた。安定した状態なので、2ヶ所を切断して登山道を確保した。作業時間は5分ほどだった。

(記：梶野)

行動タイム

09:11 林道ゲート→09:52 持経宿 10:00→10:57 平治宿→12:31 水場→12:48 平治宿→13:40 持経宿→13:49 水場→14:10 持経宿→14:18 倒木処理→15:20 池原



折れた倒木の切除

車に戻り倒木の切除に向かう。間伐材で補修された横の広場に車を停め、チェーンソーを持ってネットが張られた斜面を尾根に上がる。ここは何度も上り下りしているので、どこを伝えば